

# 大学院特別講義

## (医歯学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

### 記

- 1 . 講 師 徳島大学大学院名誉教授 坂東 永一
- 2 . 演 題 咬合学を発展させるために
- 3 . 日 時 平成23年11月10日(木)  
17時00分 ~ 18時30分
- 4 . 場 所 歯科棟南4階 歯学部特別講堂
- 5 . 内 容

複雑な形態の上下顎咬合面が、顎運動により接触あるいは離開する咬合状態を正確に測定、記録することは難しい。

コンピュータ内で、被験者咬合面の3次元形態データを実測の6自由度顎運動データで動かし咬合を可視化する方法の実用化を目指している。

顎機能制御系や主機能部位など、咬合接触状態によって顎運動が変化することが知られているが、動的な咬合接触の可視化が可能になれば、顎運動を制御している脳機能を解明できるのではないかと期待している。

咀嚼時に顎関節に加わる力を解析できるモデルについて紹介し、ご意見やご批判を頂戴したい。

連絡先 摂食機能保存学分野 三浦 宏之(岡田 大蔵)(内線 5521)